

1 担い手確保・経営強化支援事業

【平成30年度第2次補正予算額 4,950百万円】

<対策のポイント>

先進的な農業経営の確立に意欲的な地域の担い手に対し、**必要な農業用機械・施設の導入を支援**します。

<政策目標>

次世代を担う経営感覚に優れた経営体を育成（付加価値額の1割以上の拡大）

<事業の内容>

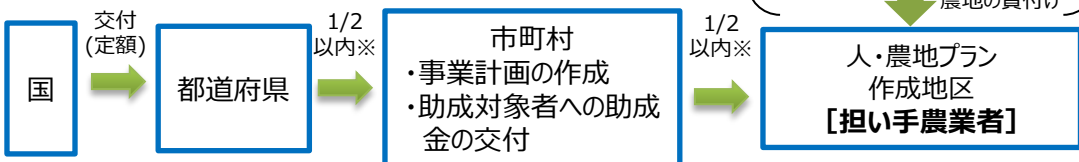
1. 事業概要

- ① 適切な「人・農地プラン」が作成されており、農地中間管理機構を活用している地区（又は活用することが確実な地区）において、**先進的な農業経営の確立に意欲的に取り組む地域の担い手が、融資を活用して農業用機械・施設を導入する際、融資残について補助金を交付**することにより主体的な経営発展を支援します。
- ② また、新たな国際環境に向けて**輸出等に取り組む担い手を配分基準ポイントの加算**により積極的に支援します。
- ③ 融資の円滑化等を図るため、農業信用基金協会の金融機関への債務保証（経営体の信用保証）を支援します。

2. 助成対象者

人・農地プランに位置付けられた**中心経営体**であり、かつ**認定農業者、認定就農者若しくは集落営農組織**であること、又は**農地中間管理機構から賃借権等の設定等を受けている者**であること

<事業の流れ>



※配分上限額：個人1,500万円、法人3,000万円

<事業イメージ>

背景・課題

「総合的なTPP等関連政策大綱」に即し、今後の農業界を牽引する優れた経営感覚を備えた担い手を育成・支援することにより、**力強く持続可能な農業構造を実現することが必要**

意欲ある地域の担い手の経営発展を促進する機械・施設の導入

経営面積の拡大や6次産業化等の多様な取組による売上高の増加、経営コストの縮減等を通じて経営発展を支援



次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成・確保
力強く持続可能な農業構造の実現